

二神会、創立14年目の年・瀬戸内島博などへ準備

平成25年の年が明け、二神系譜研究会創立から14年目の年に入って参りました。昨年4月に北条ふるさと館で総会を開催してからやがて一年がやってきます。

昨年の総会では諸行事の比較的少ない平成24、25年を組織整備の年にすることを決定し、これまで取り組んできました。この一年間でも、昨秋は今治市立村上水軍博物館を訪問し、来年度開催される「瀬戸内しまなみ博覧会」(仮称)に二神系譜研究会として参加することの表明を行ってきました。また最近、著名な中世史研究の歴史学者から二神系譜研究会に「豊田・二神氏の研究を始めるための支援協力の申し出」もありました。特に平成27年春には豊田郷一ノ瀬で「豊田氏慰霊五年祭」が予定されており、それに向けた取り組みも求められています。

「瀬戸内しま博覧会」・平成26年春～秋開催

平成26年(2014)春～秋に開催予定の「瀬戸内しま博覧会」(仮称)にむけて、これまでに着々と準備が進められ、昨秋には、大三島で瀬戸内の豊かな未来を考えるシンポジウムが開催されるなどしました。今年も様々な形でのプレ行事が実施されることになっています。

二神系譜研究会では「瀬戸内しま博覧会」に積極的に参加する事を決め、昨秋、村上水軍博物館の矢野館長を通じてその旨の申し出を行いました。早速今年から準備を進める予定です。



【しまなみ海道・来島大橋】

組織の整備を図るために・・・

昨年の総会で「二神会創立から13年が経過し組織の整備を行う一年間として取り組みを進める」ことを決定しました。具体的には

- 第一 二神系譜研究会への入会案内書作成。
全国二神氏名簿の整備。
- 第二 二神系譜研究会HPのニューアルをはかる。
- 第三 常任役員の新補充。

三本の組織整備方針を掲げ、取り組みを進めてきました。これまでの達成率から見ると目標の3割程度しか進んでいません。今年度末も直ぐそこに迫ってきましたが、目標は二年間の期間の中で進めることになっているため少なくとも、残る期間内で全項目を遂行して行きたいと考えています。

「豊田氏慰霊五年祭」平成27年春開催

二神氏のご先祖豊田氏を供養するため開かれる「豊田氏供養五年祭」は次回第21回供養祭として平成27年4月に開催される予定となっています。明治44年から開かれるようになった供養祭に、二神氏が正式に招待されるようになったのは平成7年、第18回供養祭からで、二神氏の系譜研究が本格的に始められる頃の事です。

現段階で豊田氏と二神氏との歴史的関係についての調査研究はそれ程進んでいませんが、最近になって著名な中世史研究者から「豊田氏と二神氏の研究を進めたい」との申し出があり、二神系譜研究会として全面的に協力をしたいと考えています。

こうしたこともあり、次回「豊田氏供養五年祭」には「豊田氏、二神氏研究」を前進させた結果を持って出席をしたいと考えています。



【満開の菜の花咲く豊田郷一ノ瀬部落】

速報NO.43の編集内容について

二神系譜研究会速報NO.43では「事務局のうごき」第1号から第11号までを編集して送付してきました。今回の速報NO.43は「事務局のうごき」第12号から第19号までを編集してお届けします。